２０２３年度ＡＯＭＲＩ研究助成金制度　交付申請書

～Ｊ―ＭＩＤを利活用した人工知能ソフトウェア等に関する研究助成～

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| （フリガナ） |  | 所属 | 役職 |
| 研究代表者氏名 | 　　㊞ |  |  |
| 研究課題名 | ※研究内容を具体的に表すよう簡潔に**40字以内で記入**してください。 |
|  |
| 令和5年度 助成金計 | 1. 備品費
 | 1. 研究費
 |
| 1,000,000円 | 円 | 円 |
| 研究代表者氏名 | 所属・役職 | 役割分担（具体的に記載のこと） |
| ◎ |  |  |  |
| 研究分担者氏名 | 所属・役職 | 役割分担（具体的に記載のこと） |
| ① |  |  |  |
| ② |  |  |  |
| ③ |  |  |  |
| ④ |  |  |  |
| ⑤ |  |  |  |
| ⑥ |  |  |  |
| ⑦ |  |  |  |
| ⑧ |  |  |  |
| ⑨ |  |  |  |
| ⑩ |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

**2**

|  |
| --- |
| **研究目的**本欄には、研究の全体構想及びその中での本研究の具体的な目的について、適宜文献を引用しつつ記述し、特に次の点については、焦点を絞り、具体的かつ明確に記述してください。1. ソフトウェア比較の場合はその意義や背景（本研究に関連する国内・国外の研究動向及び位置づけ、応募者のこれまでの研究成果を踏まえ着想に至った経緯、これまでの研究成果を発展させる場合にはその内容等）
2. 令和6年度内に何をどこまで明らかにしようとするのか
3. 当該分野における本研究の特色・独創的な点及び予想される結果と意義
 |
| 1. 研究の意義や背景
2. 令和６年度内に何をどこまで明らかにしようとするのか
3. 当該分野における本研究の特色・独創的な点及び予想される結果と意義
 |

**3**

|  |
| --- |
| **研究計画・方法**本欄には、研究目的を達成するための具体的な研究計画・方法について、冒頭にその概要を簡潔にまとめて記述した上で、適宜文献を引用しつつ記述してください。ここでは、研究が当初計画どおりに進まない時の対応など、多方面からの検討状況について述べるとともに、次の点についても、焦点を絞り、具体的かつ明確に記述してください。文献の引用形式につては研究業績欄に準ずる。①　本研究を遂行する上での具体的な工夫（効果的に研究を進める上でのアイディア等）②　研究計画を遂行するための研究体制、具体的な役割について（図表を用いる等） |
| **研究計画・方法**1. 本研究を遂行する上での具体的な工夫（効果的に研究を進める上でのアイディア等）
2. 研究計画を遂行するための研究体制、具体的な役割について（図表を用いる等）

  |